



Cisco ACI Virtual Edge のアンインストール

この章で説明のアンインストール Cisco ACI Virtual Edge の前提条件とアンインストール方法を含めて、します。

- [Cisco ACI Virtual Edge のアンインストールについて \(1 ページ\)](#)
- [Cisco ACI Virtual Edge のアンインストールのワークフロー \(1 ページ\)](#)
- [Cisco ACI vCenter プラグインを使用して、Cisco ACI Virtual Edge をアンインストールする \(2 ページ\)](#)
- [VMware PowerCLI を使用した Cisco ACI Virtual Edge のアンインストール \(4 ページ\)](#)
- [Python を使用した Cisco ACI Virtual Edge のアンインストール \(4 ページ\)](#)

Cisco ACI Virtual Edge のアンインストールについて

テストのために Cisco ACI Virtual Edge を削除しなければならない場合があります。または、Cisco ACI ファブリックからすべての設定を削除する必要がある場合は、ファブリックを初期状態にリセットします。

Cisco ACI Virtual Edge は、Cisco ACI vCenter プラグイン、VMware PowerCLI、または Python スクリプトを使用してアンインストールできます。



(注) Cisco ACI Virtual Edge 管理ツール (ACI vCenter プラグイン、VMware PowerCLI と Python スクリプト) を使用するには、vCenter 6.0 Update 3 以降を使用することを推奨します。

Cisco ACI Virtual Edge のアンインストールのワークフロー

Cisco ACI Virtual Edge のアンインストールを実行するタスクの順序は、アンインストール後も VMM ドメインを使用できるように保持するかどうかによって異なります。

- Cisco ACI Virtual Edge を削除し、VMM ドメインを使用できるように保持する (ネイティブモード)。

1. Cisco ACI Virtual Edge ポート グループからすべての VM を削除する。
または、Cisco ACI Virtual Edge EPG のスイッチングモードを AVE からネイティブに変更する。
 2. Cisco ACI vCenter プラグイン、VMware PowerCLI または Python スクリプトを使用して、Cisco ACI Virtual Edge VM をアンインストールする。このガイドの指示に従ってください。
- Cisco ACI Virtual Edge を削除して VMM ドメインを削除するには、次の手順に従います:
 1. EPG ポート グループからすべての VM を削除します。
 2. Cisco ACI vCenter プラグイン、VMware PowerCLI または Python スクリプトを使用して、Cisco ACI Virtual Edge VM をアンインストールする。このガイドの指示に従ってください。
 3. Cisco ACI Virtual Edge VDS からすべてのホストを削除します。
 4. ポート グループを削除するには、EPG へのすべての VMM ドメイン関連付けを削除します。
 5. Cisco ACI Virtual Edge VMM ドメインを削除します。

Cisco ACI vCenter プラグインを使用して、Cisco ACI Virtual Edge をアンインストールする



- (注) 他のホストが Cisco ACI Virtual Edge を使用する VM を持つ DRS クラスタを使用している場合は、Cisco ACI Virtual Edge をアンインストールする前にホストをメンテナンスモードにすることをお勧めします。メンテナンスモードに入ると、Cisco ACI Virtual Edge がアンインストールされた後に他の VM がホストに移行するのを防ぐことができます。クラスタ内に、VM が Cisco ACI Virtual Edge を使用している他のホストが存在しない場合は、ホストをメンテナンスモードにせずに、Cisco ACI Virtual Edge をアンインストールすることができます。

手順

- ステップ 1 VMware vSphere Web クライアントにログインします。
- ステップ 2 [Cisco ACI Fabric] > [ACI Virtual Edge] を選択します。
- ステップ 3 作業ウィンドウの中央にある、[Select an ACI Virtual Edge Domain] ドロップダウンリストから、ドメインを選択します

ドメインを選択すると、VMM ドメインに関連する vCenter 内の1つまたは複数のホストが作業ウィンドウに表示されます。

ステップ 4 適切なチェックボックスまたは複数のチェックボックスをクリックして、1つまたは複数のホストを選択します。

ステップ 5 手順 4 で複数のホストを選択する場合は、**[Uninstall ACI Virtual Edge]** ボタンの下に、**[+]** と **[-]** ボタンを使用して同時に Cisco ACI Virtual Edge をアンインストールするホストの数を選択します。

ステップ 6 **[Uninstall ACI Virtual Edge]** をクリックします。

ステップ 7 **[Uninstall AVE]** ダイアログボックスで、**[Yes]** をクリックして Cisco ACI Virtual Edge のアンインストールを続行することを確認します。

警告ポップアップが表示され、選択したホストのいずれかが DRS クラスタの一部である場合に、アンインストールの一部としてホストをメンテナンスモードにすることに同意するかどうかを尋ねます。

ステップ 8 次のいずれかの操作セットを完了します。

次の場合は...	次の操作...
メンテナンスモードに入っているホストでアンインストールを進める	[Yes] をクリックします。
アンインストールを続行しますが、ホストをメンテナンスモードにしない	<p>[No] をクリックします。</p> <p>次の確認メッセージが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ホストをメンテナンスモードにしないでアンインストールを続行するには、[Yes] をクリックします。 アンインストールをキャンセルするには [No] をクリックします。
アンインストールを続行しますか?	アンインストールをキャンセルするには [No] をクリックします。

中央の作業ウィンドウでは、ホストの **[Status]** カラムにアンインストールの進行状況が表示されます。**[Recent Tasks]** エリアでは、個々のアンインストールタスクの進行状況を表示することもできます。アンインストールが完了すると、**[Not installed]** がホストの **[Status]** カラムに表示されます。

次のタスク

ホストが DRS クラスタの一部である場合、ホストが Cisco ACI Virtual Edge DVS から削除されていない限り、メンテナンスモードから移動しないでください。

VMware PowerCLI を使用した Cisco ACI Virtual Edge のアンインストール

Windows プラットフォームを使用している場合は、VMware PowerCLI を使用して Cisco ACI Virtual Edge をアンインストールできます。

手順

Cisco ACI Virtual Edge をアンインストールします。

例 :

```
Remove-AveVM -Hostname ESX IP/FQDN -DomainName VMMDomain/DVS name
```

Python を使用した Cisco ACI Virtual Edge のアンインストール

アンインストールは Cisco ACI Virtual Edge Python スクリプトを使用して行えます。

始める前に

Python 環境をセットアップします。まだ行っていない場合は、このガイドのセクション [Cisco ACI Virtual Edge をインストールするための Python 環境のセットアップ](#) の手順に従います。

手順

Cisco ACI Virtual Edge をアンインストールします。

例 :

```
python remove-avevm.py -vcHost vCenter IP/FQDN --vcUser vCenter Username --vcPwd vCenter password -hostName ESX IP/FQDN -domainName VMMDomain/DVS name
```
